

平成25年度第一期特別支援教育専門研修において
知的障害教育専修プログラムを受講する方へ①

1. 知的障害教育専修プログラム「領域と教科を合わせた指導のよりよい実践のために②」では、指導計画立案、実施、評価の各段階及びサイクルにおける改善や充実をはかるための演習を行います。

この演習を行うため、以下の資料を、各自10部持参してください。

【うち1部は提出用とする。残りの9部は講義当日持参ください。】

- ①実際に指導に携わっている領域・教科を合わせた指導の年間指導計画（所属学部・学級の計画）
 - ・ご自分の学部や学級で実践していない場合は、貴校で実践しているものを用意してください。
- ②領域・教科を合わせた指導の単元計画及び指導案（細案又は略案）（1単元、1指導案でよい）
 - ・ご自分で作成した指導案を用意ください。（昨年度のものでも結構です。）作成されていない場合は、略案を用意してください。
 - ・生活単元学習、遊びの指導、日常生活の指導、作業学習、または各学校で独自に設定している領域・教科を合わせた指導のいずれか一つについて資料を用意ください。

2. 知的障害教育専修プログラム受講者で、作業製品や自作教材についての情報交換を行う予定です。作業製品または自作教材を一点、持参してください。

提出物には、必ず受講番号、所属、氏名を記入して下さい。

提出日： 開講日当日の受付にて提出してください。

不明な点は下記の担当にお問い合わせください。

教育研修・事業部 工藤傑史(e-mail:kudo@nise.go.jp Tel:046-839-6834(直通))